

のだと、彼女達自身が知っているからであります。このことを男性の皆さんから知っていただきたいので次のことを想像してもらいたいと思います。皆さんがお座敷にいて、おいしい料理とお酒が皆さんの前に用意されていて、きもの姿の奥様が皆さんの左側にお酌をするために座しているところを想像して下さい。そしてお酌をする時の仕草を考えて下さい。奥様はお銚子を左手で持ち、右手の指を添えて杯にそそぎます。その仕草は、女の人の身体がちょうどくの字型になって、とてもやさしい風情があります。いかがでしょう。きもの姿のやさしい女性の美しさをご想像いただけたのではないのでしょうか。晴れ着としてのきものは女性でも男性でも緊張感を高めるために大いに役立ちます。そして、そこに伝統的な格調高いきもの姿を見ることができます。一方では、まったく反対のくつろぎ着としてのきものの楽しみ方もあります。夏のゆかたでありますし、温泉の旅館で着るきものであります。くつろぐ時の男のきものは、きもので体を包むだけでそしてその上に帯一本をぐるぐるまきつけばすむものであり、ゆったりとリラックスしてきれば心を解きほぐすきものになるのです。きものをもっともっと着ていただきたいと思いますし、着ながら1日ずつきもののよさを、美しさを皆様から見つけていていただきたいと思っております。私の願いであります。

※お詫び：

前回週報にバナー交換クラブ名を載せましたが下記クラブが抜けておりました。お詫びして訂正いたします。

バナー交換クラブ

新潟県

第三分区 水原RC

第四分区 三条南RC

※会報委員会よりのお願い：

会報委員会では皆様方の投稿をお待ちしております。会員の皆様の趣味の紹介や、歓誘、及び身近な話題etcなんでも結構です。例会時原稿提出下さい。

次週例会： 12月22日 クリスマスパティー 於 おゝ乃

次々週例会： 12月29日 卓話 早川滝雄君

余裕金・満期金はひとまず

ホーム財テクの主役

中期国債ファンド

新和証券

三条営業所

電話 (0256) 34-2151 (代表)
FAX (0256) 35-5445



三条北ロータリークラブ週報

ROTARIANS — UNITED IN SERVICE —
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン — 奉仕に結束 — 平和に献身
国際ロータリー会長 チャールズ・C・ケラー 第256地区ガバナー 安藤文夫

例会日
1987. 12 . 15
累計 No 52
当年 No 22

会長／樋口金占

幹事／平松利朗

SAA／芦田義重

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-13-25
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事： 卓話「無題」本間茂男君

出席： 本日の出席 36名中31名

先週の出席率 36名中33名 91.67%

先週のメークアップ： 12月7日 三条南RCへ 原茂之君

12月9日 三条RCへ 中條耕二君

ビジター： 三条RCより 藤田説量君 山本福七君 野村竹三郎君 古澤富雄君

三条南RCより 池田繁君 堀越信実君 高島一男君

会長挨拶： 樋口会長

52回の例会でございます。本当に年末を控えて大変お忙しい所今日は直前ガバナーの藤田さん、又ビジターの皆様方もよくいらっしゃいました。どうぞごゆっくりお越しの程お願い致します。12月の第2週丁度14日ですが、この場所において去年の14日仮総会仮発会式創立総会を開いたものでございます。昨年のものでございました。その節は皆さんにはもう大変お世話になって、またお客さんにはまたお世話になりました。スポンサークラブの皆さんどうも有難うございました。改めてお礼を申し上げます。12月といいますと皆さん御存知の通り昨日また今もって元禄時代です。忠臣蔵という事が忘れられないような訳でございます。私共の発会式と一緒に14日今もって元禄時代といいます。今より285年前ですか1702年という元禄時代の事で色々今もってまだ忘れないロマンスですかドラマですかという事はひき伝えておりません、これも何かそれには今の現代にはちょっと通じないようなことも有ると思いますが、それについても今もってそういう事が色々劇でも何でも語りつがれてあるという事は何ともいえない何か有るんじゃないかと私共考えておる訳で、そういう事であと年末2週間足らずでございます。それにつけてもまた経営者の皆さんにおいてはまあ12月はボーナスの時期ですが、大変もらう方が色々喜んでいますが出す方がなかなか頭の痛い、それにつけてもいつも思うんですが官公ですとか官公庁ですとか大変な金額を出しているという本当に羨ましい私共については羨ましいような気もいたします。まあそれについてもまあそ

ういう事はさておきまして私共クラブ会員には年末もうあといくらかもないものでひとつ1年の振り返りましていい年を最後の仕上げですかひとつ宣しくお願いいたしとうございます。尚又体に充分注意されていい年を迎えられますようお願い致します。失礼しました。これでご挨拶をおえさせていただきます。

幹事報告： 平松幹事

◇地区ロータリー情報セミナー開催のお知らせ。（新潟北RC主管）

来年1月17日(日)に新潟グランドホテルに於て行われます。出席義務者は会長、会長エレクト、ロータリー情報委員長、広報委員長、以上4名です。

◇分水RCより例会場所・例会時間変更のお知らせ。

日 時 12月22日(火) PM 7.00～ 於 和泉荘 に変更となっております。

◇分水RCより新年会による例会場所・例会時間変更のお知らせ。

日 時 1月12日(火) PM 6.30～ 於 渡金分店 に変更となっております。

藤田直前ガバナー挨拶：

2年目の第1回だそうでございます。この日を選んで伺いました訳ではございませんが、ガバナー年度の色々な仕事について大変な御協力をいただきましたし、また当クラブは特に初年度の1つの事業の大きな目的でもございました拡大の仕事の責めを果たしていただく意味でも、このクラブが誕生いたしましたことは私に取りましては大変有難い事でございます。色々と地区大会の時から仕事の面でもお助けをいただきました中條会長、梨本幹事その他皆さんからお寄せいただきましたご好意に何かお礼を申し上げたい。私が今年度の地区大会で記念品をいただきました。皆様にも何か気持ちのものを差し上げてお礼の意を表したいという気持ちでおった訳でございますが大変遅くなって参りまして申し訳ございませんけれども、今日ガバナー事務所のスタッフ一同と共に御礼を申し上げますのでお帰りの時はひとつ是非お持ち帰りをいただきます。中味は少し太目の盃でございます。三条クラブの時には申し上げたのでございますが12月は師走でございます。師走は師が走る、坊さんが走るように書いてございますけれども、12月の坊さんというのは大変暇でございますまして夏のお盆の時には飛んで走れるけれども師走坊主というのは黄昏に余り収入のないあわれなことを云った言葉に師走坊主という言葉が有るそうでございますけれども、師走というのは皺を寄せるという意味が本当の意味ではないかと私は独断と偏見でそういっておるんですが、一年中のこの借金を返したり色々するその皺寄せが来る月で有る。そして金を払う為には色々工面をしなきゃならない。この額にも眉間にも皺が寄るので師走という言葉が生まれたんであらうという風に解釈しておりますが、とにかくにも年末までに皆さま方にお借りいたしました借金をかえさないと私も年が越せませんのでこの年末迫りました今日伺いをして御礼を申し上げる訳でございます。今後共色々な面でのご交宜は勿論ではございますが、今日伺いまして若いクラブだなあという若いメン

バーの多いクラブだなあという事をつくづく感じました。それはどこで感じたかと言いますと私も若い頃そうでもございましたがお召し列車が大変大好きでございました。お召し列車というのは自分が汽車に乗ってステップに上がった途端に汽車が動く、これを天皇陛下のお召し列車にたとえまして天皇陛下の車というのは天皇陛下がお乗りになればずっと動くで私のお召し列車は私が乗ってすぐ動くいわゆるギリギリのタイミングでもってその間に合う事を楽しむ気持ちが大変おおございましたけれども、メンバーの皆さんもクラブの出席のタイミングが大変お召し列車的でございました。そういう意味でも若いメンバーの多いクラブだなあという風に考えておりますが、皆様方の若さのこのクラブが色々また新しいロータリーの為の提唱発想をこれから示していただきます事を心から期待を申し上げまして私のご挨拶終らせていただきますが大変どうもお世話になりまして有難うございました。

ニコニコボックス： 12口 ¥12,000-

鈴木英友君 本日卓話本間君御苦勞様です。

本間健雄美君 この土、日、仲間夫婦の忘年会を楽しく過ごしてまいりました。
佐藤義英君
今井克義君

粉川昭蔵君 この13日東京へ出張したが1日中降り続くみぞれ雪の中右往左往する人達を見てニコニコボックス。

吉川吉彦君 明16日は会社倉庫の地鎮祭です。無地完工を祈ります。

河井増雄君 会社の用件で19日より出張で今年の例会で皆さんと会えるのは本日だけとなりました。皆さん今年は大変お世話になりました。今後ともよろしく。

中條耕二君 藤田先生始め大勢のお客様ようこそおいで下さいました。

羽賀一夫君 前は米山奨学さんに負けましたね。ニコニコボックスさん頑張りましょう。

米山奨学： 1口 ¥1,000-

梨本清一君 藤田パストガバナーよりのお心こもるおみやげ北クラブにまでいただいて感謝いたします。

卓話： 「無題」 本間茂男



「きものに理解を」ということで話をさせてもらいます。昭和46年に昭栄通り商店街に「きものサロンほんま」の名で呉服専門店を出店した頃は高度成長時代であったこともあって、店も高い評価をいただいたものですが、現在は不景気風にさらされて大変苦勞をさせられています。洋服が日常着である現代では構造的な不況業種の一種であろうと思います。日常着としてのきものはもっと減少するでしょうが、晴れ着の分野では依然女性の感心は高いものがあります。それは伝統的にきものというものが女性の優しさを最も美しく表現してくれるも